

むくのきだより

3月号

平成31年2月27日

港区立赤羽幼稚園

園長 宮崎 直人



「進学や進級に向けて」

園長 宮崎 直人

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。やわらかな日差しを浴びて、園庭の草木も春の訪れを待ちわびているようです。「三寒四温」と言われるように、まだ寒い日もありますが、子供たちは、元気よく園庭や校庭で遊んでいます。

2月には、様々な行事がありました。

2月1日（金）には、元神明宮様のご厚意により、「豆まき会」を行うことができました。子供たちは、お参りをした後、歌を歌って、元気よく豆をまきました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

2月2日（土）の発表会では、多くの保護者の皆様や地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。子供たちは、歌を歌ったり、合奏をしたり、劇を行ったり、とても張り切って発表することができました。子供たちに励ましの声を掛けていただき、ありがとうございました。また、会場が狭くてご不便をおかけしました。

2月7日（木）には、南麻布にある高齢者在宅サービスセンターを訪問し、さくら組、ゆり組とも子供たちの大好きな歌を歌いました。「歌を歌うのが本当に上手ですね」と、多くの拍手をいただき、子供たちはとびきりの笑顔を見せていました。また、高齢者の方とペアになり、じゃんけんをしたり、手遊びをしたりして触れ合う時間も経験しました。高齢者の方に「また遊びに来てね」と言われると「はい。楽しみにしています」と返事をする姿がありました。来年度も交流活動を継続してまいります。

2月18日（月）は、浅草の花やしきに、お別れ遠足に行きました。天気にも恵まれ、様々な種類の乗り物に乗ることができて、子供たちは、大喜びでした。さくら組とゆり組の子供たちが関わりながら、様々な乗り物などに乗ることを通して、一緒に楽しむことができました。

2月25日（月）には、ゆり組が赤羽小学校の1年生のクラスに行き、体験授業と交流給食を行いました。はじめは、少し緊張した様子でしたが、名刺交換ゲームをしたり、ランドセルと帽子体験をしたりして楽しく過ごしました。給食の五目チャーハンやスープもおいしくいただきました。1年生の皆さん、ありがとうございました。

さて、進学や進級に向けて、約一か月となりました。ゆり組は、修了という大きな節目を迎え、「小学生になる」という期待に胸を弾ませていることと思います。基本的な生活習慣や、様々な遊びを通して身に付けた、友達と関わる力や集団生活のルールなど、幼稚園での2年間の経験を生かして、小学校でも自分らしさを発揮し、伸び伸びと学んでほしいと思います。

さくら組は、ゆり組に進級します。4月からの進級に向け、様々なことをゆり組から引き継いでいます。2月14日（木）に行った「体験入園」では、とても張り切って新入園児を迎えていました。このような姿からも、上級生になる自覚が生まれてきていることを感じます。

この一年間、二年間で子供たちが心身ともに大きく成長したことを、皆様とともに喜び合えたら、大変嬉しく思います。そして、子供たち一人一人の成長をしっかりと認め、励まし、褒めていくことが、次の成長につながると思います。ご家庭におきましても、お子様の様々な成長を認めていただき、自信をもって進学、進級できるようご支援をお願いいたします。

